



会館建設予定地の整備

会館建設予定地には、ふれあいもみじ館で
使用している電線・電柱があります。これは会
館建設前に町田市が移設することとなってい
て、その整備のための予算が今年度ようやく確
保されました。

市の整備方針(案)

現在、ふれあいもみじ館前の道路にある電
柱から電線が引き込まれ、会館建設予定地か
らふれあいもみじ館の受電装置までの電線は
地下に埋設してあります。

今年度、会館建設予定地にある電柱や地下
埋設電線を引き抜くとともに、ふれあいもみじ
館の受電装置までの空中電線を設置します。
新設する空中電線は上谷戸公園側の電柱か
ら引くことを考えていますが、この部分の電力
会社側の設計や安全確認のために8ヶ月ほど
が必要とのことです。

実際の工事は1週間ほどの作業となるようで

すが、上記のような背景から整備工事の終了
は年度末になる見込みです。

また、この工事に伴って電源切り替えのため
に、ふれあいもみじ館が1～2日間休館にする必
要がありそうですが、もともとの休館日を利用し
て工事を進める予定です。

会館設立に向けて

様々な資材価格が高騰していますが、それに
見合った市の補助金額(1,500万円が上限)
増額は現時点では見込めません。

市の補助金の規定では、補助金支給決定か
ら1年以内に工事を完了させなくてははいけま
せん。補助金を受けても整備費が不足する場合
は、什器備品などは次年度以降に別途補助金
を申請し、整備していくことになるかもしれま
せん。こうした段階的な整備がどの部分で可能な
のか、探っています。

引き続き市、顧問建築家機構との連携を図
りながら事業を進めていきます。

